

# Pittaly

## kintone 連携サービス ご利用マニュアル

ユーザックシステム株式会社

2023/11/05 初版

2024/10/31 第2版

## 改訂履歴

版数	発行日	改定箇所	改訂内容
第2版	2024/10/31	<p>P2 以降</p> <p>P2 目次</p> <p>P3,4 「2 準備」</p> <p>P4 kintone アプリ一覧表</p> <p>P10 kintone アプリ構成</p> <p>P13,14 「8 商品マスタ」</p> <p>P16,17 「10 データ区分マスタ」</p> <p>P24 「14 使用期限管理」</p>	<p>頁番号の更新</p> <p>14.使用期限管理 削除</p> <p>連番／頁番号の更新</p> <p>kintoneURL の更新</p> <p>No10 Pittaly 使用期限管理 削除</p> <p>・使用期限管理 削除</p> <p>以下の項目を削除</p> <p>⑦使用期限管理 on/off</p> <p>⑧使用期限管理の使用識別子</p> <p>⑨ロット管理 on/off</p> <p>⑩ロット管理の使用識別子</p> <p>連番号の更新</p> <p>⑫使用期限アプリと連携 削除</p> <p>連番の更新</p> <p>14.使用期限管理 削除</p> <p>連番／頁番号の更新</p>

## 目次

1 概要	4
2 準備	4
PITTALY クラウドサービス	7
3 連携設定	7
4 連携実行	9
4.1 マスタ連携	9
4.2 実績データ連携	9
4.3 処理状況	10
5 KINTONE アプリ構成	11
6 場所マスタ	12
7 担当者マスタ	13
8 商品マスタ	14
9 マイリストマスタ	15
10 データ区分マスタ	16
11 マッピング管理	18
11.1 PITTALY フィールド一覧	19
12 実績データ	20
13 在庫管理	21
13.1 発注支援	22
13.2 棚卸処理	23
14 VER.2.6.0 以前のバージョンからの更新方法	24
14.1 マッピング管理アプリにレコード追加	24
14.2 データ区分マスタのアプリの設定を変更	24

## 1 概要

Pittaly は、サイボウズ株式会社の提供する「kintone」（キントーン）サービスと連携をしています。「kintone」はクラウド型データベースで、さまざまな業務アプリを手軽に作成できます。作ったアプリはモバイルにも自動対応しており、外出先からでもデータが閲覧できます。kintone サービス内にて Pittaly のアプリセットをダウンロードすることで、実績データ蓄積、マスタ管理、在庫管理など様々な機能が便利にご利用頂けます。

※弊社から提供する標準の kintone アプリをカスタマイズしてご利用頂けますが、カスタマイズ方法等については回答できかねます。予めご了承ください。

## 2 準備

はじめに kintone で利用できる Pittaly 連携用のアプリテンプレートを取得します。

- ① <http://pittaly.com> へアクセスします。
- ② 画面中程にある「kintone 連携用アプリダウンロードのお申し込みはこちらから（無料）」のリンクをクリックします。
- ③ 必要事項を記入し、送信してください。  
お申し込み後に弊社よりご連絡さしあげます。

弊社からお送りするデータには、以下のファイルが含まれています。

- ・ kintone-Pittaly 連携.zip
- ・ Pittaly マッピング管理.csv

kintone にアプリテンプレートを読み込みます。

kintone のファイルからアプリテンプレートを読み込む方法を利用して、「kintone-Pittaly 連携.zip」を読み込んでください。

※詳しい方法は kintone 管理者ヘルプに記載されています。

*kintone ヘルプ > 管理者ヘルプ > アプリの管理 > アプリテンプレートの管理 > kintone の外にあるアプリテンプレートを kintone に登録する*

[https://jp.cybozu.help/k/ja/admin/app\\_admin/template/import\\_template.html](https://jp.cybozu.help/k/ja/admin/app_admin/template/import_template.html)

読み込んだテンプレートを利用して Pittaly と連携するために必要なアプリを登録します。kintone のテンプレートからアプリを作成する方法を利用して、「kintone-Pittaly 連携」テンプレートからアプリを新規に作成します。

※詳しい方法は kintone ユーザーヘルプに記載されています。

kintone ヘルプ > ユーザーヘルプ > アプリの作成と削除 > 登録済みのテンプレートからアプリを作成する

[https://jp.cybozu.help/k/ja/user/create\\_app/app\\_template.html](https://jp.cybozu.help/k/ja/user/create_app/app_template.html)

Pittaly マッピング管理アプリに、マッピング情報をファイルからインポートします。

kintone のレコード一括登録の方法を利用して、先ほど作成された「Pittaly マッピング設定」アプリに「Pittaly マッピング管理.csv」を一括登録します。

※詳しい方法は kintone ユーザーヘルプに記載されています。

kintone ヘルプ > ユーザーヘルプ > レコードの登録と削除 > レコードの一括登録と一括更新 > ファイルからレコードのデータをアプリに読み込む

[https://jp.cybozu.help/k/ja/user/using\\_app/import\\_records/import\\_csv.html](https://jp.cybozu.help/k/ja/user/using_app/import_records/import_csv.html)

Pittaly マッピング管理のアプリ ID を、お使いの環境に合わせて修正します。

下記の表を確認しながら、Pittaly マッピング管理アプリに登録されているレコードの「kintone アプリ ID」フィールドの値を、「対象となる kintone アプリ名」と一致するお客様環境での該当アプリの ID へ全て書き換えてください。

※アプリ ID は kintone の「アプリ管理」画面で確認できます。アプリの一覧にある ID をご確認ください。

kintone ヘルプ > 管理者ヘルプ > アプリの管理 > アプリ管理画面でアプリの一覧を確認する

[https://jp.cybozu.help/k/ja/admin/app\\_admin/confirm\\_app\\_list.html](https://jp.cybozu.help/k/ja/admin/app_admin/confirm_app_list.html)

	[Pittaly テーブル名]フィールド	対象となる kintone アプリ
1	category	Pittaly データ区分マスタ
2	common_bodies	Pittaly マイリストマスタ
3	common_heads	Pittaly マイリストマスタ
4	items	Pittaly 商品マスタ
5	offices	Pittaly 場所マスタ
6	result_bodies	Pittaly 実績データ
7	result_heads	Pittaly 実績データ
8	staffs	Pittaly 担当者マスタ
9	stock	Pittaly 在庫管理

以上で kintone での設定は終わりです。

引き続き、Pittaly クラウドサービスの「3 連携設定」を行ってください。

kintone に特定のサーバとの通信を許可する必要がある場合、以下の IP アドレスとの通信を許可してください。

Pittaly クラウドサービス 提供サーバ IP アドレス : 18.180.246.238

# Pittaly クラウドサービス

## 3 連携設定

kintone と連携するために必要な設定です。

連携を始める前に必ず、こちらの設定を入力してください。

①Pittaly クラウドサービスより、上部のタブから「kintone 連携」「連携設定」を選択します。



②設定情報を入力します。

①	kintone のドメインを全文入力してください。
②	kintone のログイン名を入力してください。
③	kintone のパスワードを入力してください。 セキュリティのため、入力された後は表示されません。
④	「Pittaly」アプリセット内の「マッピングアプリ」のアプリ ID を入力してください。
⑤	連携時にエラーが発生した際に、メール送信の ON/OFF が選択できます。
⑥	⑤を ON にした場合はメールを送る先のアドレスを入力してください。
⑦	Pittaly クラウドサービス内の実績データを自動的に kintone と同期するか選択できます。
⑧	⑦を ON にした場合は、その処理時刻を入力してください。複数の時刻は入力できません。 例：23:59
⑨	設定を保存する際にクリックしてください。
⑩	上記の入力内容をすべて取り消す際にクリックしてください。



## 4 連携実行

手動で kintone との連携を実行することができます。マスタの連携はこちらから行って下さい。

また、処理状況を確認することができます。

①上部のタブから「kintone 連携」「連携実行」を選択します。



### 4.1 マスタ連携

「マスタ連携」を選択し、「連携実行」をクリックします。



### 4.2 実績データ連携

「実績データ連携」を選択し、「連携実行」をクリックします。



### 4.3 処理状況

連携処理の現在の状況が閲覧できます。

処理状況				
①	②	③	④	⑤ リロード
状態	実行時刻	処理開始時刻	処理終了時刻	
処理終了	2015/07/21 13:44:35	2015/07/21 13:44:35	2015/07/21 13:44:39	

①	処理の状態をアイコンで示します。  <div>処理終了</div> 処理が正常に終了したことを示します。  <div>処理中</div> 処理中であることを示します。  <div>エラー</div> 処理中に異常終了したことを示します。
②	「連携実行」がクリックされた時刻が表示されます。
③	処理が開始した時刻が表示されます。
④	処理が終了した時刻が表示されます。
⑤	表示を最新の状態に切り替えたい時にクリックしてください。

## 5 kintone アプリ構成

「Pittaly」の kintone アプリは

- ・ マッピング管理
- ・ データ区分マスタ
- ・ 場所マスタ
- ・ 担当者マスタ
- ・ 商品マスタ
- ・ マイリストマスタ
- ・ 実績データ
- ・ 在庫管理

以上のアプリで構成されています。

配布している Pittaly - kintone アプリテンプレートのインポートを実行した後に、設定を行う必要があります。

また、「マッピング管理」アプリの設定により、Pittaly のフィールドと既存の kintone アプリのフィールドを適宜マッピングすることによって、これまでご利用中であった kintone アプリとの連携も可能です。

以下より Pittaly のファイルレイアウトをご参考ください。

<http://pittaly.uskcloud.com/specification>

## 6 場所マスタ

ファイルレイアウトは Pittaly と同一です。

レコード番号 *	
(自動入力)	
場所コード *	
①	<input type="text"/>
場所名称 *	
②	<input type="text"/>
30文字以下	
作成者 *	作成日時 *
(自動入力)	(自動入力)
更新者 *	更新日時 *
(自動入力)	(自動入力)

①	場所コードを入力してください。 ユニークになる様に設定してください。
②	場所名称を入力してください。

## 7 担当者マスタ

ファイルレイアウトは Pittaly と同一です。

レコード番号 *	
(自動入力)	
担当者コード *	担当者 *
①	②
0文字以上10文字以下	
場所コード	場所名称
③	④ 参照するレコードがありません。
作成者 *	作成日時 *
(自動入力)	(自動入力)
更新者 *	更新日時 *
(自動入力)	(自動入力)

①	担当者コードを入力してください。 ユニークになる様に設定して下さい。
②	担当者の名称を入力して下さい。
③	担当者が所属している場所コードを設定して下さい。 未設定でも可能です。
④	③に対応した「場所マスタ」に登録されている名称が表示されます。

## 8 商品マスタ

レコード番号 \*  
(自動入力)

① 商品コード \*      ② バーコード \*      ③ 商品名称

50文字以下      50文字以下      50文字以下

④ 商品分類      ⑤ 商品価格 \*      ⑥ 商品入数 \*

20文字以下      ￥      0

⑦ 適正在庫      ⑧ 発注支援計算 on/off      0の時: off  
1の時: on

⑨ 標準仕入先




作成者 \*      作成日時 \*  
(自動入力)      (自動入力)

更新者 \*      更新日時 \*  
(自動入力)      (自動入力)

①	商品コードを入力してください。 ユニークになる様に設定して下さい。
②	バーコードを入力してください。
③	商品名称を入力してください。
④	商品分類を入力してください。 アプリ内ではこの分類ごとに検索することも可能です。
⑤	商品価格を入力してください。
⑥	商品入数を入力してください。
⑦	適正在庫として設定している数量を入力してください。
⑧	発注支援の計算対象としたい時は1を入力してください。
⑨	商品の標準的な仕入先を入力してください。

## 9 マイリストマスタ

ファイルレイアウトは Pittaly と同一です。

レコード番号 *								
(自動入力)								
マイリストコード *								
①	<input type="text"/>							
マイリスト名称 *								
②	<input type="text"/>							
30文字以下								
<table><tr><td>商品コードで検索</td><td>商品名称</td><td>商品価格</td></tr><tr><td>③ <input type="text"/> 取得 クリア</td><td>④ <input type="text"/></td><td>⑤ ￥ <input type="text"/> </td></tr></table>			商品コードで検索	商品名称	商品価格	③ <input type="text"/> 取得 クリア	④ <input type="text"/>	⑤ ￥ <input type="text"/> 
商品コードで検索	商品名称	商品価格						
③ <input type="text"/> 取得 クリア	④ <input type="text"/>	⑤ ￥ <input type="text"/> 						
作成者 *		作成日時 *						
(自動入力)		(自動入力)						
更新者 *		更新日時 *						
(自動入力)		(自動入力)						

①	担当者コードを入力してください。 ユニークになる様に設定して下さい。
②	マイリスト名称を入力してください。
③	商品コードを入力してください。
④	③に対応した「商品マスタ」に登録されている名称が表示されます。
⑤	③に対応した「場所マスタ」に登録されている価格が表示されます。

## 10 データ区分マスタ

レコード番号 *				
(自動入力)				
①データ区分コード *				
<input type="text"/>				
②データ区分名称 *				
<input type="text"/>				
③データ区分ごとのマスタチェック				
端末に合わせる場合：0 マスタチェックを行う場合：1 マスタチェックをしない場合：2				
<input type="text" value="0"/>				
④データ文字予備1 名称	ヘッダ文字予備2 名称	ヘッダ文字予備3 名称	ヘッダ文字予備4 名称	ヘッダ文字予備5 名称
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
⑤データ数字予備1 名称	ヘッダ数字予備2 名称	ヘッダ数字予備3 名称	ヘッダ数字予備4 名称	ヘッダ数字予備5 名称
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
⑥データ日付予備1 名称	ヘッダ日付予備2 名称	ヘッダ日付予備3 名称	ヘッダ日付予備4 名称	ヘッダ日付予備5 名称
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
⑦データ文字予備1 名称	明細文字予備2 名称	明細文字予備3 名称	明細文字予備4 名称	明細文字予備5 名称
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
⑧データ数字予備1 名称	明細数字予備2 名称	明細数字予備3 名称	明細数字予備4 名称	明細数字予備5 名称
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
⑨データ日付予備1 名称	明細日付予備2 名称	明細日付予備3 名称	明細日付予備4 名称	明細日付予備5 名称
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
⑩実数と連携 *				
加算（+）の場合：0 減算（-）の場合：1 連携しない場合：9				
<input type="text" value="9"/>				
0以上9以下				
⑪引数と連携 *				
加算（+）の場合：0 減算（-）の場合：1 連携しない場合：9				
<input type="text" value="9"/>				
0以上9以下				
⑫前日積と連携 *				
加算（+）の場合：0 減算（-）の場合：1 連携しない場合：9				
<input type="text" value="9"/>				
0以上9以下				



①	データ区分コードを入力して下さい。
②	データ区分名称を入力して下さい。
③	アプリのスクリーン画面にて商品マスタチェックをするかを選択します。 端末設定に合わせる場合は[0], 端末設定に関わらず常にマスタチェックを行う場合は[1], 端末設定に関わらず常にマスタチェックをしない場合は[2]を入力して下さい。
④	ヘッダ文字予備を入力して下さい。 1～5まで入力出来ます。 ヘッダに追加情報を付与したい時に使用します。
⑤	ヘッダ数字予備を入力して下さい。 1～5まで入力出来ます。 ヘッダに追加情報を付与したい時に使用します。
⑥	ヘッダ日付予備を入力して下さい。 1～5まで入力出来ます。 ヘッダに追加情報を付与したい時に使用します。
⑦	明細文字予備を入力して下さい。 1～5まで入力出来ます。 明細に追加情報を付与したい時に使用します。
⑧	明細数字予備を入力して下さい。 1～5まで入力出来ます。 明細に追加情報を付与したい時に使用します。
⑨	明細日付予備を入力して下さい。 1～5まで入力出来ます。 明細に追加情報を付与したい時に使用します。
⑩	「在庫管理」アプリの表示に関連します。 仕入など実在庫に加算する場合は[0], 出荷など実在庫から減算する場合は[1]を入力してください。
⑪	「在庫管理」アプリの表示に関連します。 移動など引当在庫に加算する場合は[0], 売上など引当在庫から減算する場合は[1]を入力してください。
⑫	「在庫管理」アプリの表示に関連します。 棚卸実績の数量に加算する場合は[0], 棚卸実績の数量から減算する場合は[1]を入力してください。

## 11 マッピング管理

「マッピング管理」アプリによってマッピングが行えるマスタは以下です。

- ・ 場所マスタ
- ・ 担当者マスタ
- ・ 商品マスタ

※ 「**マイリストマスタ**」と「**データ区分マスタ**」は Pittaly 特有のマスタであるため、変更することはできません。デフォルトのアプリをご使用下さい。

レコード番号 *	
(自動入力)	
① Pittalyテーブル名 *	Pittalyフィールド名 *
<input type="text"/>	<input type="text"/>
kintoneアプリID	kintoneフィールドコード
③ <input type="text"/>	④ <input type="text"/>
作成者 *	作成日時 *
(自動入力)	(自動入力)
更新者 *	更新日時 *
(自動入力)	(自動入力)

①	更新先の Pittaly のテーブル名を入力してください。 (「11.1 Pittaly フィールド一覧」を参考ください)
②	更新先の Pittaly のフィールド名を入力してください。 (「11.1 Pittaly フィールド一覧」を参考ください)
③	更新元である kintone アプリ ID を入力してください。
④	更新元である kintone フィールドコードを入力してください。

## 11.1 Pittaly フィールド一覧

### 場所マスタ

マスタ項目	Pittaly テーブル名	Pittaly フィールド名
場所コード	offices	cd
場所名称	offices	name

### 担当者マスタ

マスタ項目	Pittaly テーブル名	Pittaly フィールド名
担当者コード	staffs	cd
担当者名称	staffs	name

### 商品マスタ

マスタ項目	Pittaly テーブル名	Pittaly フィールド名
商品コード	items	skucd
バーコード	items	jancd
商品名称	items	name
商品分類	items	kind
商品価格	items	price
商品入数	items	carton

## 12 実績データ













Pittaly クラウドサービス上のデータが、自動、または手動にて更新されます。  
ファイルレイアウトは Pittaly と同一です。

Pittaly実績データ								
kintone - Pittaly連携								
+ 一覧: 実績データ ▼    グラフ: --    1 - 20 (104件中)								
	ジョブNo	明細行番号	データ区分名称	場所コード	場所名称	商品コード	商品名称 ▼	商品数量
📄	1509180006	15	入荷	1	本社	USAC002	高機能コンパクトホッチキ...	1
📄	1509180006	3	入荷	1	本社	USAC002	高機能コンパクトホッチキ...	1
📄	1509180005	1	入荷	5	福岡店	USAC002	高機能コンパクトホッチキ...	1
📄	1509180004	8	入荷	3	瓦町店	USAC002	高機能コンパクトホッチキ...	1
📄	1509180003	2	通常売上	2	日本橋店	USAC002	高機能コンパクトホッチキ...	2
📄	1509180001	16	発注	2	日本橋店	USAC002	高機能コンパクトホッチキ...	3
📄	1509180001	1	発注	2	日本橋店	USAC002	高機能コンパクトホッチキ...	1

## 13 在庫管理

Pittaly クラウドサービス上のデータより、データ区分に応じて計算されたデータが更新されます。

実績データと同じタイミングで更新されます。













ver.2.5.1 Pittaly在庫管理							
↑ ver.2.5.1 Pittaly在庫管理							
kintone - Pittaly連携							
<div>場所順</div> <div>棚卸処理</div> <div>データ削除</div>							
1 - 6 (6件中)							
	場所名称	商品コード	商品名称	実在庫	引当在庫	適正在庫数	
■	本社	4019097685454	薬3	1	0	10	 
■	本社	4512345678906	薬1	4	0	10	 
■	本社	4912345002006	薬2	2	0	10	 
■	本社	4019097685454	薬3	1	0	10	 
■	本社	4512345678906	薬1	4	0	10	 
■	本社	4912345002006	薬2	2	0	10	 
1 - 6 (6件中)							

### 13.1 発注支援

商品マスタに適正在庫数が登録しており、かつ「発注支援」を on に設定している場合は、一覧にて表示されます。表示は商品マスタの「発注支援計算 on/off」「適正在庫」「標準仕入先」の入力値によります。

発注推奨数は「適性在庫-実在庫」で計算された値が表示されます。

発注する際の目安としてお使いください。

ver.2.5.1 Pittaly在庫管理							
↑ ver.2.5.1 Pittaly在庫管理							
kintone - Pittaly連携							
<div>場所順</div> <div>棚卸処理</div> <div>データ削除</div>							
1 - 6 (6件中)							
	場所名称	商品コード	商品名称	実在庫	引当在庫	適正在庫数	
■	本社	4019097685454	薬3	1	0	10	 
■	本社	4512345678906	薬1	4	0	10	 
■	本社	4912345002006	薬2	2	0	10	 
■	本社	4019097685454	薬3	1	0	10	 
■	本社	4512345678906	薬1	4	0	10	 
■	本社	4912345002006	薬2	2	0	10	 
1 - 6 (6件中)							

## 13.2 棚卸処理

Pittaly クラウドサービス上のデータより、データ区分に応じて計算されたデータが更新されます。

「棚卸一覧」にて棚卸実績が確認できます。

「棚卸差異一覧」にて実在庫と棚卸の差異が確認できます。

棚卸差異は「実在庫-棚卸実績」で計算された値が表示されます。

ver.2.5.1 Pittaly在庫管理						
ver.2.5.1 Pittaly在庫管理						
kintone - Pittaly連携						
棚卸差異一覧						
棚卸処理						
データ削除						
1 - 6 (6件中)						
場所名称	商品コード	商品名称	実在庫	棚卸実績	棚卸差異↓	
本社	4512345678906	薬1	4	0	4	
本社	4912345002006	薬2	2	0	2	
本社	4019097685454	薬3	1	0	1	

①「棚卸処理」ボタン	棚卸実績の値を実在庫に反映し、その後棚卸実績をゼロにします。 棚卸実績がすべてゼロの時は反映しません。
②「データ削除」ボタン	13ヶ月より前のレコードを一括削除します。 実在庫がゼロになっても自動でレコードは削除されません。

## 14 ver.2.6.0 以前のバージョンからの更新方法

### 14.1 マッピング管理アプリにレコード追加

以下のレコードを追加します。

Pittaly テーブル名	Pittaly フィールド名	kintone アプリ ID	kintone フィールドコード
result_bodies	item_carton	(実績データアプリ ID)	item_carton
result_bodies	item_price	(実績データアプリ ID)	item_price
result_bodies	item_kind	(実績データアプリ ID)	item_category

### 14.2 データ区分マスタのアプリの設定を変更





フォーム    一覧    グラフ    設定

フォームを保存

ラベル
リッチエディター
数値
ラジオボタン
複数選択
日付
日時
リンク
組織選択
関連レコード一覧
スペース

文字列 (1行)
文字列 (複数行)
計算
チェックボックス
ドロップダウン
時刻
添付ファイル
ユーザー選択
グループ選択
ルックアップ
一覧

レコード番号  
(自動入力)
  
データ区分コード  
  
データ区分名称  
  
数値  
  
ヘッダ文字予備  
  
ヘッダ文字予備2 名称  
  
ヘッダ文字予備3

フィールドの設定

フィールド名 \*

データ区分ごとのマスタチ

☐ フィールド名を表示する  
☐ 桁区切りを表示する  
☐ 必須項目にする  
☐ 値の重複を禁止する

値の制限 (整数で指定)

最小  最大

初期値

0

小数点以下の表示桁数

単位記号

☒ 前に付ける (例: ¥100) ☐ 後ろに付ける (例: 100km)

フィールドコード \*

master\_check\_flg ☒

master\_check\_flg

キャンセル    保存



ver.2.6.0 Pittalyデータ区分マスタ > アプリの設定

最終更新者と日時: adachi 11:47

# ver.2.6.0 Pittalyデータ区分マ...

ホーム 一覧 グラフ 設定

フォームを保存

ラベル

リッチエディター

数値

ラジオボタン

複数選択

日付

日時

リンク

組織選択

関連レコード一覧

文字列 (1行)

文字列 (複数行)

計算

チェックボックス

ドロップダウン

時刻

添付ファイル

ユーザー選択

グループ選択

ルックアップ

レコード番号 (自動入力)

データ区分コード

データ区分名称

データ区分ごとのマスタチェック

ヘッダ文字準備1 名称    ヘッダ文字準備2 名称    ヘッダ文字準備3 名称    ヘッダ文字準備4 名称    ヘッダ文字

0

端末に合わせる場合: 0  
マスタチェックを行う場合: 1  
マスタチェックをしない場合: 2

アプリを更新

こちらをクリックして更新を完了してください。

わかりやすいよう「ラベル」を追加して説明文を記入して下さい。